



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 日鍛バルブ株式会社
 コード番号 6493 URL <https://www.niv.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金原 利道

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 李 太煥

TEL 0463-82-1311

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	21,974	10.9	1,546	4.7	1,616	1.6	498	28.4
29年3月期第2四半期	19,823	7.8	1,621	8.2	1,592	3.5	696	55.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,188百万円 (%) 29年3月期第2四半期 1,485百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	17.27	
29年3月期第2四半期	24.11	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	57,296	31,809	42.5
29年3月期	55,835	31,640	42.8

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 24,354百万円 29年3月期 23,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		6.00	12.00
30年3月期		6.00			
30年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,400	1.8	2,850	18.2	3,200	11.6	1,350	4.5	46.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	28,978,860 株	29年3月期	28,978,860 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	93,564 株	29年3月期	93,428 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	28,885,376 株	29年3月期2Q	28,885,823 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 11
3. 参考情報	P. 13
(1) 所在地別セグメント	P. 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、輸出・生産の持ち直しや企業収益・雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調が続きました。先行きについても引き続き回復していくことが期待されますが、海外経済の不確実性や為替・株価の変動影響に留意する必要があります。一方、世界経済は、中国やその他新興国の経済の先行き、政策に関する不確実性による影響などに留意する必要があるものの、全体としては緩やかに回復しています。

また、当社グループが関連する自動車業界は、国内市場は景気回復に伴う販売好調を背景に底堅く推移しました。海外市場は中国の需要拡大や北米・欧州の販売好調などを背景に概ね堅調な推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針を掲げ、国内外で競争力を高める施策を積極的に展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、国内事業は、中空エンジンバルブの量産拡大、自動車用精密鍛造歯車の販売好調、バルブリフターの販売増加等により前年同期に比べ増収となりました。海外事業は、北米・台湾・インドネシアにおける受注減少等の影響はあったものの、中国・ベトナムにおける生産拡大や為替換算の円安効果等により海外事業全体としては前年同期に比べ増収となりました。この結果、売上高は、219億74百万円（前年同期比10.9%増）となりました。

損益面につきましては、タイ・ベトナムにおけるコスト削減や為替換算の円安効果等の増益要因はあったものの、国内事業および中国におけるコスト増加、台湾・インドネシアにおける受注減少、PBW事業立ち上げコスト発生等の影響により、営業利益は、15億46百万円（前年同期比4.7%減）となりました。経常利益は、支払利息・為替差損の計上が前年同期に比べ少額であったことから増加し、16億16百万円（前年同期比1.6%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等の計上が前年同期に比べ多額であったことから減少し、4億98百万円（前年同期比28.4%減）となりました。

報告セグメントの種類別の業績は次のとおりであります。

<小型エンジンバルブ>

国内事業は、中空エンジンバルブの量産拡大や新規量産の立ち上がり等により四輪車用エンジンバルブ、二輪車用エンジンバルブともに増加し、前年同期に比べ大幅な増収となりました。海外事業は、アジア地域では、台湾・インドネシアにおける受注減少等の減収要因はあったものの、中国・ベトナムにおける生産拡大や為替換算の円安効果等によりアジア地域全体としては前年同期に比べ増収となりました。北米地域では、為替換算の円安効果はあったものの一部製品の生産拠点移管等の影響により減収となりました。欧州地域では、既存製品の受注増加や為替換算の円安効果等により増収となりました。

汎用エンジンバルブは、海外向け製品の増加により増収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、国内当該事業および中国におけるコスト増加、台湾・インドネシアにおける受注減少等の減益要因はあったものの、タイ・ベトナムにおける生産性改善に伴うコスト削減等の効果や為替換算の円安効果等により前年同期に比べ増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、174億3百万円（前年同期比9.6%増）、セグメント利益（営業利益）は、15億69百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

<船用部品>

船用関連製品につきましては、海外向け製品の受注が増加したものの、需要低迷の影響により国内向け組付部品・補給部品の販売が低調であったことから、前年同期に比べ減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、受注減少等の影響により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、16億19百万円（前年同期比5.4%減）、セグメント利益（営業利益）は、41百万円（前年同期比52.7%減）となりました。

<可変動弁・歯車・PBW>

可変動弁につきましては、前年同期に比べ増収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、産業機械用製品は横ばいとなりましたが、北米・中国向け自動車用製品の販売好調により、前年同期に比べ大幅な増収となりました。

PBWにつきましては、当該製品の本格的な量産を開始したことにより増収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、PBW事業立ち上げコスト発生等の影響により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、18億50百万円（前年同期比28.8%増）、セグメント損失（営業損失）は、1億13百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）10百万円）となりました。

<その他>

バルブリフターにつきましては、国内向け製品の増加や中国向け製品の販売好調により、前年同期に比べ大幅な増収となりました。

工作機械につきましては、グループ内部での取引が減少し減収となりました。

ロイヤルティにつきましては、前年同期と同水準となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、17億59百万円（前年同期比5.1%増）、セグメント利益（営業利益）は、1百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）8百万円）となりました。

なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、572億96百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億60百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、221億59百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億63百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が3億96百万円、受取手形及び売掛金が3億48百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、351億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億96百万円の増加となりました。この主な要因は機械装置及び運搬具(純額)が8億65百万円増加したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、123億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億58百万円の増加となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が3億65百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、131億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億33百万円の増加となりました。この主な要因は長期借入金が8億23百万円増加したことなどによるものであります。

純資産の部では、318億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億69百万円の増加となりました。この主な要因は、非支配株主持分が2億88百万円、為替換算調整勘定が1億23百万円減少したものの、利益剰余金が3億24百万円、その他有価証券評価差額金が2億4百万円増加したことなどによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、68億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億96百万円の増加となりました。

営業活動により得られた資金は、前年同四半期に比べ3億68百万円増加し35億93百万円となりました。この主な要因は、たな卸資産の増減額が3億93百万円減少したものの、減価償却費が3億29百万円増加したことや、仕入債務の増減額が3億30百万円増加したことなどによるものであります。

投資活動に使用した資金は、前年同四半期に比べ支出が9億82百万円増加し29億47百万円となりました。この主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出が8億74百万円増加したことなどによるものであります。

財務活動に使用した資金は、前年同四半期と比較して14億70百万円減少し、2億20百万円となりました。この主な要因は、前年同四半期に比べ短期借入金の増減額が3億50百万円減少したことや、非支配株主への配当金の支払額が2億22百万円増加したものの、長期借入れによる収入が12億12百万円増加したことや、長期借入金の返済による支出が8億4百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想は、平成29年5月12日公表の「平成29年3月期決算短信」より変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,455,295	6,851,878
受取手形及び売掛金	7,861,368	8,209,378
商品及び製品	2,247,969	2,484,366
仕掛品	1,385,427	1,382,173
原材料及び貯蔵品	2,530,424	2,491,833
繰延税金資産	239,595	241,801
その他	575,753	498,377
流動資産合計	21,295,834	22,159,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,259,555	6,093,425
機械装置及び運搬具(純額)	14,554,539	15,419,592
土地	1,269,189	1,270,289
建設仮勘定	2,207,036	1,717,387
その他(純額)	627,593	714,216
有形固定資産合計	24,917,915	25,214,910
無形固定資産		
投資その他の資産	499,733	448,841
投資有価証券	8,257,422	8,643,344
出資金	940	940
長期貸付金	51,538	52,618
繰延税金資産	444,552	433,988
その他	382,293	357,110
貸倒引当金	△14,800	△15,200
投資その他の資産合計	9,121,946	9,472,801
固定資産合計	34,539,595	35,136,553
資産合計	55,835,429	57,296,361

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,537,211	3,902,721
短期借入金	3,096,970	2,964,955
1年内償還予定の社債	140,000	140,000
未払法人税等	359,393	397,779
繰延税金負債	757,241	769,935
賞与引当金	346,524	348,899
役員賞与引当金	53,300	—
その他	3,686,666	3,811,256
流動負債合計	11,977,308	12,335,548
固定負債		
社債	440,000	370,000
長期未払金	11,100	3,100
長期借入金	5,820,525	6,643,809
繰延税金負債	1,901,845	1,974,159
退職給付に係る負債	3,760,649	3,823,053
その他	283,851	337,361
固定負債合計	12,217,972	13,151,483
負債合計	24,195,280	25,487,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,500,424	4,494,518
利益剰余金	12,880,502	13,204,990
自己株式	△46,226	△46,278
株主資本合計	21,865,243	22,183,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,628,140	3,832,322
繰延ヘッジ損益	△3,635	—
為替換算調整勘定	△890,001	△1,013,572
退職給付に係る調整累計額	△702,608	△648,138
その他の包括利益累計額合計	2,031,896	2,170,611
非支配株主持分	7,743,009	7,454,944
純資産合計	31,640,149	31,809,329
負債純資産合計	55,835,429	57,296,361

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	19,823,523	21,974,841
売上原価	16,529,561	18,533,510
売上総利益	3,293,961	3,441,330
販売費及び一般管理費	1,672,413	1,895,290
営業利益	1,621,548	1,546,040
営業外収益		
受取利息	15,032	17,313
受取配当金	101,396	100,818
持分法による投資利益	120,836	97,232
雑収入	28,685	40,234
営業外収益合計	265,950	255,599
営業外費用		
支払利息	98,264	73,812
為替差損	183,746	88,803
雑損失	13,474	22,243
営業外費用合計	295,485	184,859
経常利益	1,592,013	1,616,779
特別利益		
固定資産売却益	13,333	5,696
特別利益合計	13,333	5,696
特別損失		
固定資産売却損	481	224
固定資産除却損	33,961	7,606
減損損失	137	623
ゴルフ会員権売却損	—	850
特別損失合計	34,580	9,305
税金等調整前四半期純利益	1,570,767	1,613,171
法人税等	239,705	454,691
四半期純利益	1,331,061	1,158,479
非支配株主に帰属する四半期純利益	634,729	659,659
親会社株主に帰属する四半期純利益	696,332	498,820

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,331,061	1,158,479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△338,098	204,248
繰延ヘッジ損益	△16,917	5,425
為替換算調整勘定	△2,301,996	△224,811
退職給付に係る調整額	66,247	53,300
持分法適用会社に対する持分相当額	△225,922	△8,051
その他の包括利益合計	△2,816,687	30,111
四半期包括利益	△1,485,625	1,188,590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,056,311	637,535
非支配株主に係る四半期包括利益	△429,313	551,054

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,570,767	1,613,171
減価償却費	1,767,442	2,097,165
減損損失	137	623
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	53,680	112,405
受取利息及び受取配当金	△116,428	△118,131
支払利息	98,264	73,812
持分法による投資損益(△は益)	△120,836	△97,232
有形及び無形固定資産除売却損益(△は益)	21,109	2,134
売上債権の増減額(△は増加)	△295,517	△395,154
たな卸資産の増減額(△は増加)	160,688	△232,432
仕入債務の増減額(△は減少)	73,119	403,994
未払消費税等の増減額(△は減少)	34,268	10,492
その他	311,778	341,884
小計	3,558,472	3,812,732
利息及び配当金の受取額	116,527	287,957
利息の支払額	△98,561	△82,122
法人税等の支払額	△351,290	△424,816
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,225,147	3,593,751
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	105,051	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,070,790	△2,945,684
有形及び無形固定資産の売却による収入	12,798	7,979
投資有価証券の取得による支出	△6,559	△6,201
貸付けによる支出	△4,672	△6,564
貸付金の回収による収入	4,862	5,190
その他	△5,953	△2,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,965,262	△2,947,565
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	704,400	354,263
長期借入れによる収入	200,502	1,413,500
長期借入金の返済による支出	△1,813,915	△1,009,511
社債の償還による支出	△70,000	△70,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△33,563	△28,052
自己株式の取得による支出	△54	△51
配当金の支払額	△144,413	△173,126
非支配株主への配当金の支払額	△338,065	△560,599
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△195,313	△146,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,690,422	△220,336
現金及び現金同等物に係る換算差額	△574,846	△29,267
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,005,382	396,582
現金及び現金同等物の期首残高	5,729,065	6,455,295
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,723,682	6,851,878

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(法人税等の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	15,816,790	1,712,551	1,436,716	18,966,058	857,464	19,823,523	—	19,823,523
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	66,926	—	—	66,926	815,892	882,818	△882,818	—
計	15,883,716	1,712,551	1,436,716	19,032,984	1,673,357	20,706,341	△882,818	19,823,523
セグメント利益 又は損失(△)	1,500,500	87,108	10,804	1,598,413	△8,293	1,590,120	31,427	1,621,548

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額31,427千円は、セグメント間取引消去111,188千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△79,761千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	17,403,557	1,619,363	1,850,574	20,873,495	1,101,345	21,974,841	—	21,974,841
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	657,793	657,793	△657,793	—
計	17,403,557	1,619,363	1,850,574	20,873,495	1,759,139	22,632,635	△657,793	21,974,841
セグメント利益 又は損失 (△)	1,569,638	41,230	△113,038	1,497,830	1,444	1,499,274	46,765	1,546,040

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、高圧洗浄、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額 46,765 千円は、セグメント間取引消去 122,470 千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△75,704 千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 参考情報

(1) 所在地別セグメント

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	合計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	8,421,714	6,421,615	4,652,482	327,710	19,823,523	—	19,823,523
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	959,987	230,013	7,245	121	1,197,366	△1,197,366	—
計	9,381,702	6,651,628	4,659,727	327,831	21,020,890	△1,197,366	19,823,523
営業利益又は 営業損失(△)	△77,966	1,119,237	504,453	34,154	1,579,879	41,668	1,621,548

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	合計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	9,884,920	7,244,256	4,418,706	426,958	21,974,841	—	21,974,841
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,051,125	180,890	6,201	17	1,238,235	△1,238,235	—
計	10,936,045	7,425,147	4,424,907	426,976	23,213,076	△1,238,235	21,974,841
営業利益又は 営業損失(△)	△261,643	1,197,294	533,139	37,467	1,506,258	39,781	1,546,040

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド